

# ふれあい

萩原中学校区青少年健全育成会

第156号 令和4年12月

## 「健全育成ポスター」の審査が行われました



10月11日(火)萩原中学校校長室にて、夏休みに募集した健全育成ポスターの審査会が行われました。萩原の各小中学校から応募があった作品より、以下の児童・生徒の作品が入賞作品として選ばれました。健全育成会長賞に選出された萩原中「有馬理人君」の作品は、地域ポスターとして印刷され、各町内掲示板および各学校や公民館等の施設に掲示されます。

今年度のテーマは「笑顔(えがお)」です。マスク生活が長く、表情がわかりにくいという声も聞こえています。そのような環境だからこそ、相手の顔を見て、目を見ながら、笑顔であいさつをしたり、言葉を交わしたりする日常を大切にしたいと考えます。

健全育成会長賞

萩原中学校2年

有馬 理人 君

社会福祉協議会長賞

萩原小学校6年

長屋 結莉さん

萩原公民館長賞

中島小学校3年

富田 彩恵さん



健全育成会長賞



社会福祉協議会長賞



萩原公民館長賞

## 「いじめ防止標語」作成

12月4日(日)～10日(土)は人権週間です。この人権週間に合わせ、生徒、保護者の皆さまから「いじめ防止標語」を募集しました。多くの作品が集まり、その中からそれぞれ、2 作品を選出しました。代表作品は、ポケットティッシュにして配付しています。

<生徒作品>

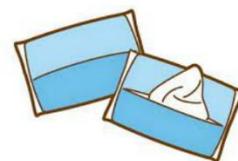
逃げていい あなたの居場所 そこじゃない (萩原中1年 岩田さん)

その言葉 相手の前でも 言えますか (萩原中2年 佐野さん)

<保護者作品>

傍観者 それではただの 共犯者 (鷲見さん)

考えよう 言っていること 悪いこと (森迫さん)



## 人権講演会 「考えよう!インターネットと人権」

◇11月28日(月)人権に関する講演会が行われました。

本年度は、名古屋法務局一宮支局総務課 猪子稚菜様をお招きし、「考えよう!インターネットと人権」と題し、特に SNS での言葉のやり取りや、インターネットを使用する際に注意すべきこと等を教えていただきました。

短い言葉や、思いついた短い文章をすぐに相手に送ることで、思い違いがあったり、相手を傷つけたりすることも、実際のやり取りを具体的に見せていただきながら、教えていただきました。

SNS では、いくら事実であっても言葉の使い方によっては「言葉の暴力」となり、写真や動画等を勝手に使用すると、場合によっては人権を侵害しているとみなされ、処罰の対象となることも丁寧に教えていただきました。



これからの時代、学校ではパソコンやタブレットを使用した学習が頻繁に行われます。正しい使い方をすれば様々な情報を得て、視野が広がり、知識を身につけたりすることができます。また、技術を習得したり、資格を身につけることができたりもします。便利になる反面、危険も潜んでいます。これからも、情報モラルの意識が高められるような機会をつくり、教師と生徒が共に学べるよう努力していきます。



萩原中学校

10月、萩原町連区老人クラブ連合会の方から雑巾・ふきんをいただきました。毎年、たくさんの布を縫う作業から行い、作られた雑巾を持ってきていただいています。生徒会・児童会が学校の代表としていただきました。大切に使用していきたいと思います。ありがとうございました。

11月、中島小学校では、老人クラブの方と「昔あそび交流会」を行いました。下の写真は「あやとり」と「けん玉」を教えてもらっている場面です。

ボタンを操作するゲームとは違い、ちょっと難しかったかもしれません。

和やかな時間を一緒に楽しむことができました。

中島小学校  
あやとり/けん玉



萩原小学校

